

ひとくふう世界国債 ファンド(為替ヘッジあり)

追加型投信／内外／債券

日経新聞掲載名：くふうへ付債

2023年3月4日から2024年1月24日まで

第 8 期 償還日：2024年1月24日



受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。ここに当期の運用状況等をご報告いたします。

皆さまのご愛顧ありがとうございました。

 **三井住友DSアセットマネジメント**
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

当期の状況

償還価額(償還日)	9,449円23銭
純資産総額(償還日)	227百万円
騰落率(当期)	+0.5%
分配金合計(当期)	0円

※騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

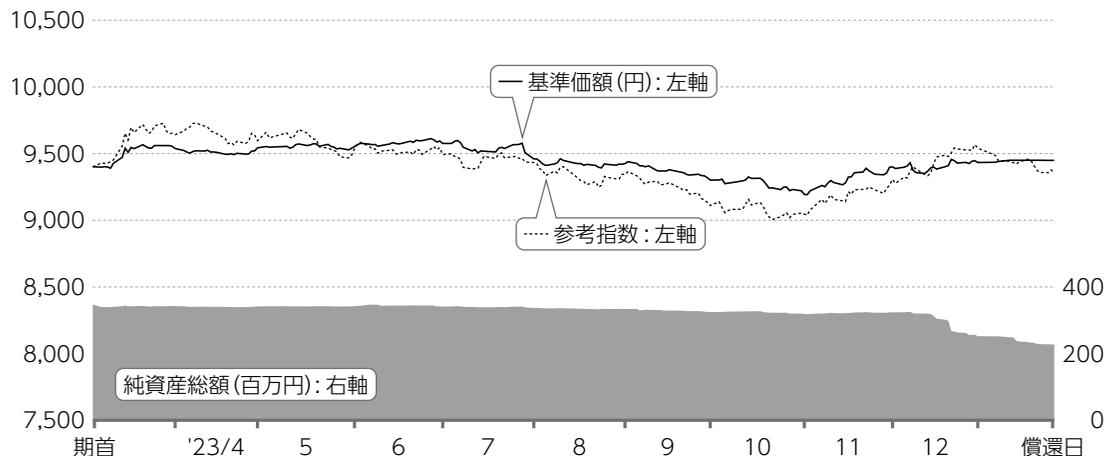
当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、次の手順でご覧いただけます。なお、印刷した「運用報告書(全体版)」はご請求により交付させていただきますので、販売会社までお問い合わせください。

【閲覧方法】<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/>にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

1 運用経過

基準価額等の推移について(2023年3月4日から2024年1月24日まで)

基準価額等の推移



※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	9,401円
償還日	9,449円23銭
騰落率	+0.5%

※当ファンドの参考指数は、F T S E 世界国債インデックス(円ヘッジ・円ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2023年3月4日から2024年1月24日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資を行いました。また、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。

上昇要因

- 債券の保有によるインカムゲイン
- 金利低下時にイタリア国債や中国国債を保有したことによるキャピタルゲイン

下落要因

- 金利上昇時に日本国債を保有したことによるキャピタルロス

1万口当たりの費用明細(2023年3月4日から2024年1月24日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	23円	0.246%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は9,448円です。
(投信会社)	(10)	(0.108)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(10)	(0.108)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.029)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数
(株式)	(-)	(-)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数
(株式)	(-)	(-)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	1	0.011	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.005)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.006)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.001)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	24	0.257	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

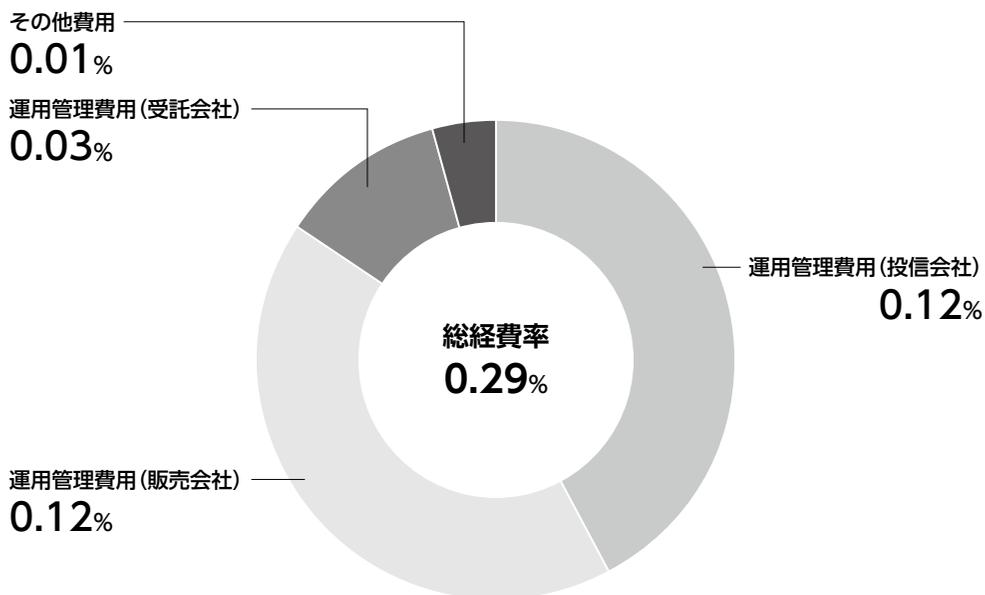
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

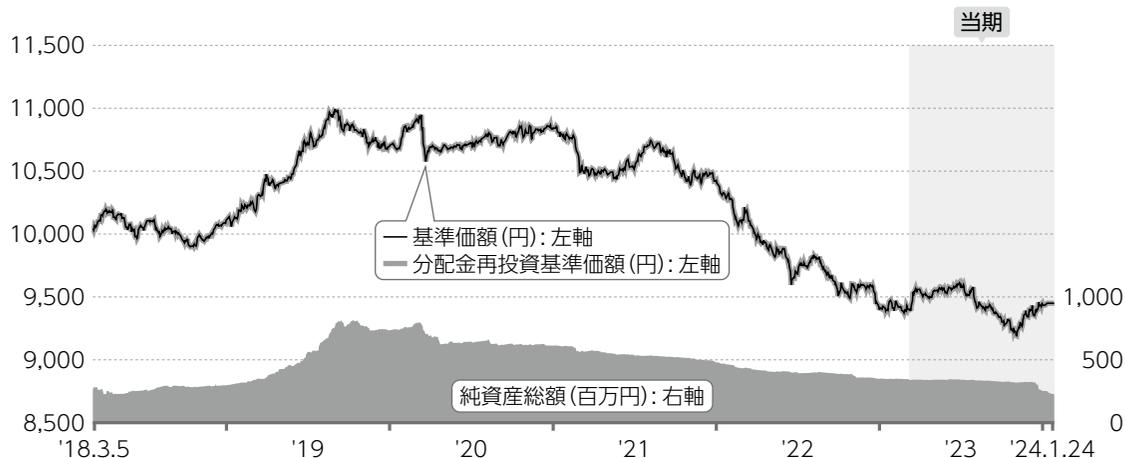
※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.29%です。

最近5年間の基準価額等の推移について(2018年3月5日から2024年1月24日まで)

最近5年間の推移



※分配金再投資基準価額は、2018年3月5日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

		2018.3.5 決算日	2019.3.4 決算日	2020.3.3 決算日	2021.3.3 決算日	2022.3.3 決算日	2023.3.3 決算日	2024.1.24 償還日
基準価額	(円)	10,041	10,178	10,881	10,543	10,177	9,401	9,449.23
期間分配金合計(税引前)	(円)	—	0	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	(%)	—	1.4	6.9	-3.1	-3.5	-7.6	0.5
参考指数騰落率	(%)	—	1.1	8.1	-1.2	-2.5	-14.1	-0.5
純資産総額	(百万円)	259	341	792	574	436	346	227

参考指数について

※外国の指数は基準価額への反映を考慮した日付の値を使用しています。

※参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

投資環境について(2023年3月4日から2024年1月24日まで)

米国の債券市場は下落しましたが、後半にかけて下落幅を縮小しました。欧州の債券市場は前期末と比較して概ね横ばいとなりました。

期の中頃にかけては、グローバルにインフレ率が高止まりする中、各国中央銀行の金融引き締め姿勢が強まったことから債券市場は下落しました。また、8月以降は、

米国における国債の発行増額懸念が強まったことを受け、残存が長い債券の利回り上昇要因となりました。

期の終盤には、グローバルにインフレが減速したことを受け、各国中央銀行が利上げを休止し、金融引き締め姿勢が後退したことを受け、利回りは大幅に低下しました。

ポートフォリオについて(2023年3月4日から2024年1月24日まで)

当ファンド

期初より、主要投資対象である「キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド」を高位に組み入れました。また、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。為替ヘッジ比率は概ね100%を維持しました。

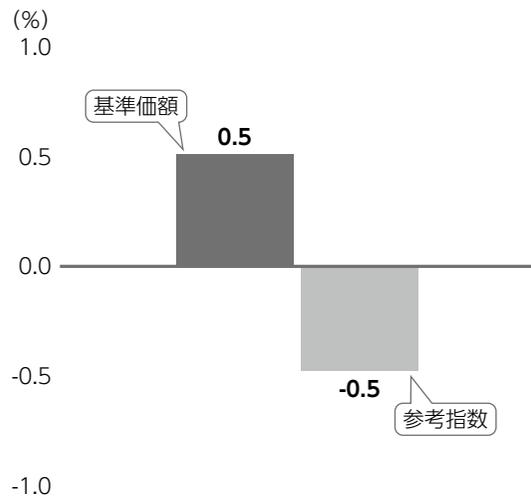
ただし、繰上償還を控え、同マザーファンドの保有は無くしました。

キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド

最適化シミュレーションに基づき、月次の定例リバランス(投資配分比率の調整)でリスク調整後のキャリー収益が魅力的な債券を組み入れました。また、債券市場のボラティリティ(価格変動性)が上昇しポートフォリオリスクが目標レンジを上振れた場面では、リスクを目標レンジ内に引き下げる臨時リバランスを実施しました。期中、計5回の臨時リバランスを行いました。

ベンチマークとの差異について(2023年3月4日から2024年1月24日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてF T S E世界国債インデックス(円ヘッジ・円ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について(2023年3月4日から2024年1月24日まで)

償還のため、該当事項はございません。

2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

3 お知らせ

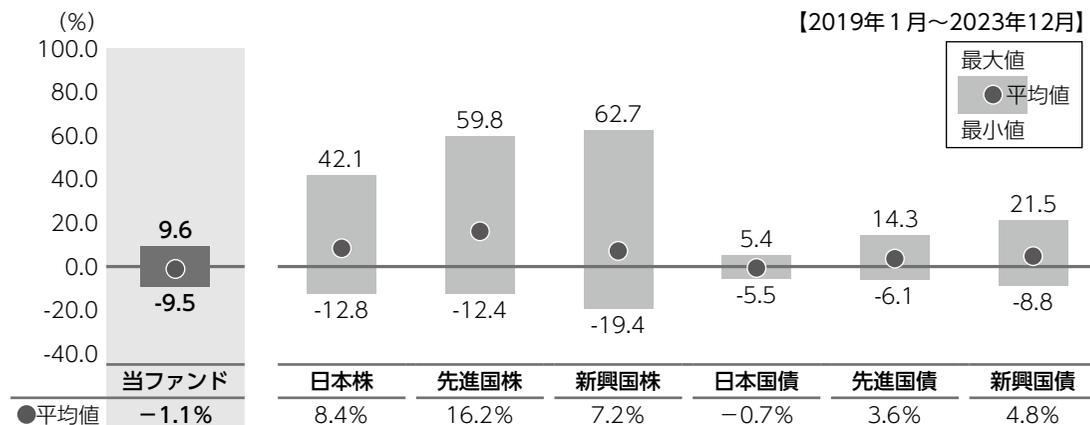
約款変更について

該当事項はございません。

4 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2016年4月13日から2024年1月24日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を含む世界の国債に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド 日本を含む世界のソブリン債券
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ■原則として、各国の国債を対象として安定的な収益の確保を図りつつ、中長期的な信託財産の成長を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行います。
組入制限	<p>当ファンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ■株式への実質投資は行いません。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 <p>キャリーエンハンスト・グローバル債券マザーファンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ■株式への投資は行いません。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ■年1回(原則として毎年3月3日、休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</p> </div>

5 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※上記期間の月末ごとに、それぞれ直近1年間の騰落率を算出し、最大・平均・最小を表示しています。よって、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

各資産クラスの指数

日本株	TOPIX (東証株価指数、配当込み) 株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社が算出、公表する指数で、日本の株式を対象としています。
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。
日本国債	NOMURA-BPI (国債) 野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。
先進国債	FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。
新興国債	JPMオルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース) J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

6 当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容(2024年1月24日)

有価証券等の組入れはありません。

純資産等

項目		第8期末 2024年1月24日	
純資産総額	(円)	227,173,480	※当期における、追加設定元本額は49,644,396円、解約元本額は178,271,657円です。
受益権総口数	(口)	240,414,933	
1万口当たり基準価額	(円)	9,449.23	

7 償還を迎えて

当ファンドは、2024年1月24日に償還となりました。

皆さまのこれまでのご愛顧に御礼申し上げますとともに、今後とも弊社ファンドをお引立て賜りますよう、お願い申し上げます。